

# 都道府県士会の国際的な活動に関するアンケート結果

47の都道府県士会を対象とした以下のアンケート結果のまとめ

- 2022年3月実施 国際事業に関連する都道府県理学療法士会アンケート

回答数：33件

- 2023年3月実施 【オンライン報告会】グローバル社会における理学療法士の活躍に資する事例紹介(事前アンケート)

回答数：31件

公益社団法人日本理学療法士協会 事務局国際事業課



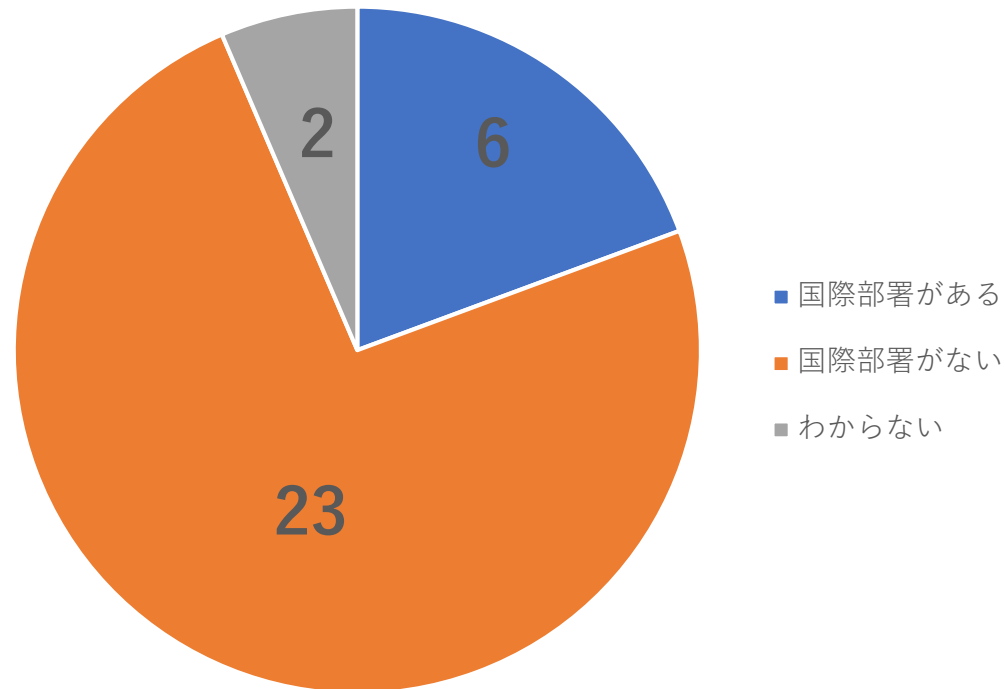
公益社団法人

日本理学療法士協会

Japanese Physical Therapy Association

# 国際的な活動を担当する部署の設置

国際的な活動を担当する部署はあるか？



回答した31都道府県士会のうち、下記6士会に国際的な活動を担当する部署が設置されている。  
**宮城県、埼玉県、東京都、大阪府\*、長崎県、沖縄県**

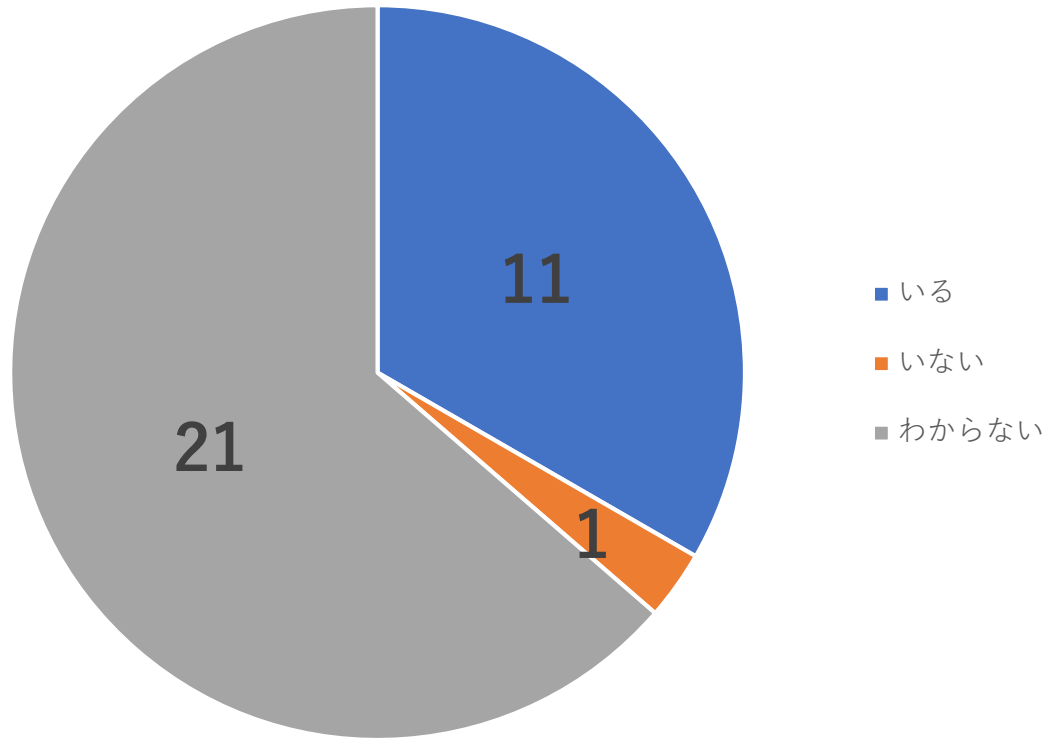
\*国際に特化した部署ではなく、職能局/公益事業部が取り組んでいる。

# 「ある」と回答した士会の活動

宮城	「国際交流・支援等委員会」の目的は異文化・多文化の相互理解を深め、グローバルヘルスへの貢献や国際・地域社会の安定を目指しています。活動方針では、①海外理学療法士や外国人との国際交流、②在日・在留外国人や外国人材への支援、③多様化する社会へ柔軟に対応、これら3つを大事にしながら活動しています。会議頻度は不定期（2023年度は3回/年）。活動例としては「国際交流のミリョクと語学のキホン」をテーマに研修を開催しました。主催は宮城県理学療法士会国際交流・支援等委員会、共催は国際リハビリテーション研究会、後援は(公財)宮城県国際化協会より講師にご協力を頂き、国際交流の意義、異文化理解やコミュニケーションの重要性などを学ぶことができました。このように他団体との協調と連携により地域の特色を学ぶ取り組みもしています。
埼玉	日本国内で開催される国際大会での競技サポートとその為の人財育成
東京	ソウル特別市PT協会との交流、学会参加、学会招聘、相互の施設見学等
大阪	バリアフリー展への出展（年1回）、国際車いすテニスへのスタッフ派遣（年1回）
沖縄	毎月定例会議、医療英会話研修会3回/年、JICAフェス出展
長崎	（未記載）

# 都道府県士会事業外での会員の国際活動について

(都道府県士会事業外で)国際的な活動をしている会員はいるか？



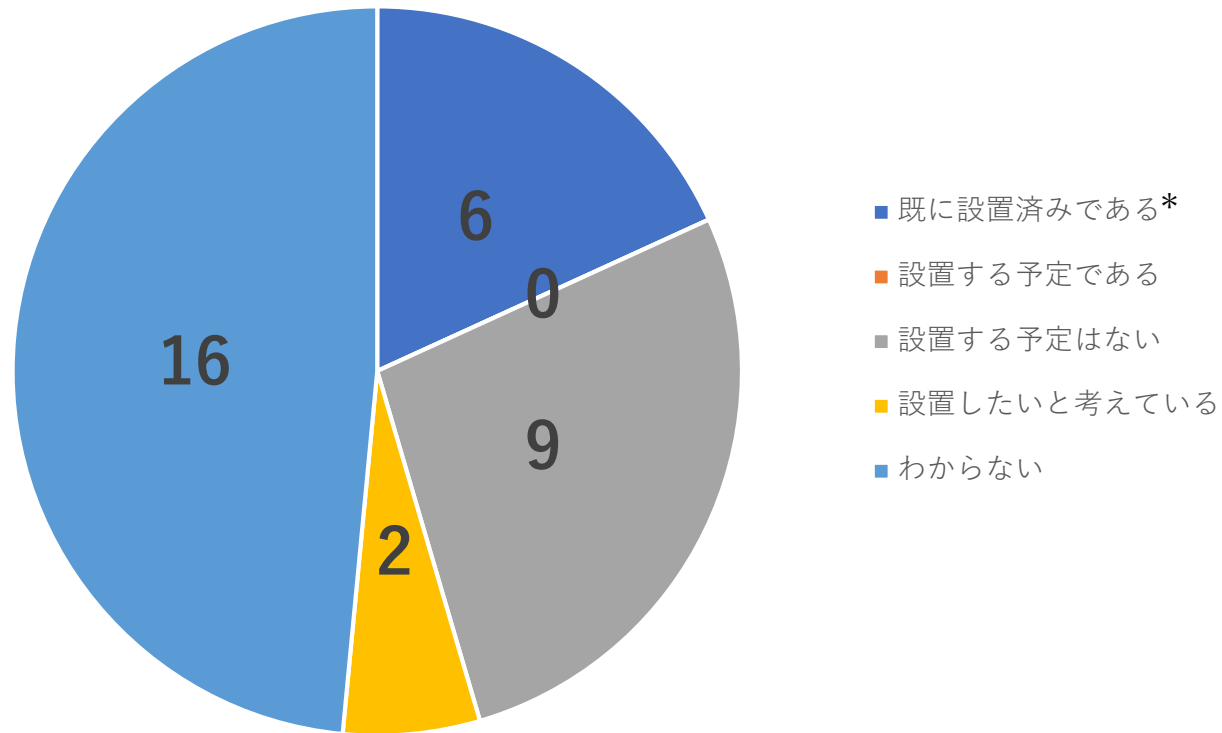
「わからない」と回答したところが約64%。JICA関連の活動、海外の施設や学校の見学、アジアを中心としたPTとの交流が多い。

# 「はい」と回答した士会の会員による活動内容

- 東南アジア地域とのPTの交流、養成施設における他国大学との学術交流（現在、コロナの影響で中断）（山口）
- タイの理学療法士教員の臨床見学 県内3施設、1-2週間(新潟)
- JICA海外派遣された会員は何名かいると聞いています(北海道)
- 海外からの見学依頼における通訳派遣、スポーツ国際大会へのサポート参加、学会参加に伴う現地病院見学など。資格の取得等については詳しく調査していないため不明(東京)
- JICAのメキシコ支援（健康支援）の候補になっている(静岡)
- 養成校の教員であり、養成校のカリキュラムの中にアメリカ研修があり。アメリカの理学療法士の学校の見学に行く(島根)
- JICAへの参加、国際学会への参加・発表(愛知)
- 佐久病院がJICAからの依頼で、「タイの高齢者ケアプロジェクト」に参加(長野)
- 相沢病院；相澤(北京)医院管理有限公司での事業展開(長野)
- 相沢病院；泰達国際心血管病院での心リハ指導(長野)
- 青年海外協力隊（JOCV）に参加し、東ティモールへ2年間派遣(広島)
- 鳥取県学校の海外研修に参加、マレーシアでCBR活動（広島）
- 外国人患者医療コーディネーター取得者、宮城県医療・災害通訳サポーター、シンガポールと私的な交流など(宮城)
- JICAの民間連携事業としてベトナムでの活動に協力(奈良)

# 国際的な活動を担当する部署の設置予定

国際的な活動を担当する部署を今後設置する予定はあるか？



\* 大阪府士会含む

国際的な活動を担当する部署の設置を予定している都道府県士会は0であったが、設置を検討している都道府県士会は2士会あった。